2025-後学期

令和 6 年度メディア情報学プログラミング演習 グループプログラミング レポート

料理提供ゲーム「MiniCook」

学科	情報理工学域
クラス	J1
グループ番号	26
2210259	米谷 祐希
2210730	鈴木 早紀
2210743	吉田 陽音

1 概要説明

このゲームは、レストランで働くプレイヤーが、制限時間内に料理を作るゲームである。以下の料理提供までの手順を繰り返すことでポイントを獲得し、制限時間終了時にスコアとランクが表示される。

1. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。 各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

2. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

3. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加点、間違っていれば減点となる。

また、ゲームは 3 画面に分かれており、スタート画面、ゲーム画面、リザルト画面がある。また、各画面や各動作には BGM や効果音がついている。操作はキーボードの W,A,S,D,J,K,Space キーを用いている。

作業は GitHub を用い保存・共有を行った。米谷が Model と全体の管理、鈴木が View、吉田が Controller を主に 担当したが、最終的には各自の担当領域を超えて協力しながら取り組んだ。文責:鈴木

2 設計方針

図1にクラス図を示す。

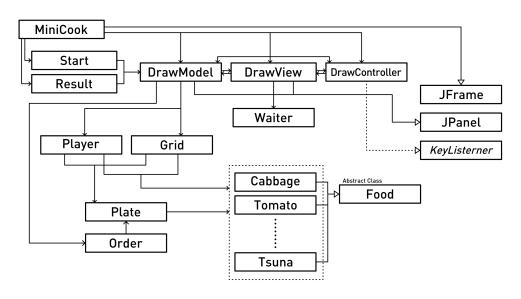


図1 クラス図

クラス図に示しているように、MiniCook というクラスが大元のクラスとなっている。その中でインスタンスとして5つのクラスを保持している。Start クラス・Result クラスはゲーム開始前の画面と、ゲーム終了時にスコアの表

示等を行うためのクラスである。そして設計方針について、このゲームはプレイヤーがオーダーに従って各種料理をつくる。その中で、プレイヤーは皿や食材をいろんな座標に置くというプロセスが起きる。それに適応、そして拡張性を保つような構成にした。詳細に関しては以下で説明する。今回のプログラムは大量生産するインスタンスが存在しないという想定を最初の構想で予測したため Observer モデルは用いずに、基本的な MVC モデルを元にして作成した。

• Model

DrawModel クラスでは、各種データの管理とそれに伴ったメソッドの提供をおこなった。基本的にゲームの情報は各種クラスから Model に参照されて提供する。Player,Grid などの基盤にあるようなクラスはここでインスタンスを作成している。

• View

DrawView では、Model クラスより取得した情報を元に一括で描画処理を行う。フィールドのどの場所にどの物を描画するかの元情報を Model より取得。その後その情報を元に画像を View クラスのメソッドを用いて判定して、画像を選択・描画している。当初の予定では、完全に 2D でゲームを作成する予定であったが、途中で擬似 3D にして立体感を出そうという構想が生まれた。しかし View モデルで一括で管理しているおかげで、プログラムの書き直しは最低限に抑えることができた。

• Controller

DrawController クラスでは、基本的にはプレイヤーからの入力の受取のみを行う。それぞれキーボードの入力を受取、それに応じた動作をそれぞれのクラス内のメソッドでおこなってもらう。

しかしゲームに動的なアニメーションを少し付ける都合でキー入力を行いたいときと行いたくないときがある。それに対応するために、あるクラスのメソッドを呼び出すときもあれば、キー入力中に boolean のフラグを用いて、動作先で参照してもらう形になっているものもある。

• Player • Grid

この2つのクラスは、このプログラムのいちばん重要なクラスである。名称が違うもののプレイヤーが食材を保持している場合とあるマス目が食材を持っている(食材を置いている)という違いがあるのみで、ほとんど同じものである。このクラスでは、そのマスないしはプレイヤーがなにを持っているかというクラスをインスタンス変数に保持している。そして、Player に許された行動や Grid(マス目)によってできる。行動についての自身の情報を持っており、それに対応したメソッドを提供している。

• Order

Order クラスでは、画面上部に定期的なタイミングで出現する、提供しなければならない料理の情報を持っているクラスである。注文 1 つごとにこのクラスが生成されて、その中にオーダーの制限時間、必要な材料などの情報をしている。

• Food

この Food クラスが、食材に関しての最小単位となるクラスである。抽象クラスという定義をしており、これを継承してキャベツであったり、トマトであったりのクラスを作成している。それぞれ継承されたクラスにおいて。それぞれ特有の調理される方法や、調理された情報を保持することができる。これを複数個ミックスして料理となったものが後述する Plate クラスである。

• Plate

この Plate クラスでは、Food クラスをいくつか保持していて、それによって例えばキャベツとトマトのサラダであったり、魚の切り身と海苔で巻き寿司といったものになる。これが Order に存在していれば正解、なければ不正解という形である。また各マス目と Player は Food クラスを単体で保持して食材を持っていたり、Plate クラスを持っていて、複数の食材からなる料理を持っていたりする。なお正誤判定については Order クラスで行わずこちらで Order クラスの内容を Model を経由して取得して、自分との合致があるかどうかで

行っている。

クラス間の関係と全体の参照の流れを説明する。ほどんどの基本の流れは Model クラスを参照して行われる。ユーザーからの入力は DrawController から Model へ、描画は Model を参照して DrawVier クラスな内で行われる。プレイヤーは移動をして該当の場所に移動してアクションを行うことで、Food クラスを新たに生成したり、その場においたり、またそれらを調理してまとめて Plate クラスに保持する。それを提出口に提出した際に、現存しているオーダーとの正誤判定を行いスコアのアップダウンを行う。ここでは説明を省略したが、各種タイミングで SE や BGM を鳴らすようなコードも含まれている。

文責:米谷

3 プログラムの説明

以下にクラスとその説明を示す。

• MiniCook

このクラスでは、まず最初に MVC モデルの各種クラスを生成する。そして各種クラスの中にある、getter,setter を利用してそれぞれのクラスを連携させる。それに加えてオーディオの管理のクラスを生成したして、JFrame を用いてウィンドウを立ち上げる。

このインスタンスメソッドとしてスタート画面からゲームが画面に切り替える startGame() であったり、リザルト画面に切り替える showResult() というメソッド等を持っている。public static void main() は個々で宣言がしてあるため、このゲームは java MiniCook でスタートする。

文責: 米谷

• Model

前の章でも少し触れたが、このクラスではゲームに関する基本的なデータを持っている。インスタンス変数に Grid クラス、Player クラス、order を入れる配列、制限時間を入れる変数などを持つ。MiniCook クラスより、自身が生成されたとき、Grid と呼ばれる各マスのついての 2 次元配列を作成してそれをフィールドとしている。コンストラクタのその後は、フィールドの壁や障害物、食材を加工できるツールますであるかという情報を、Grid の変数を変更していくことによって設定していく。基本的な動作は Model を経由して行われるようななっており、例えば player の移動は一旦 Model.movePlayer() が呼ばれた後に、その中で player.move() を呼ぶことでカプセル化をより厳密なものにしている。また order の生成を行う generateOrder() メソッドもここにあり、登録されている料理からランダムなものを生成して、それらのセッティングをしてオーダーを作っている。そのほかにも、オーダーを削除する removeOrder()、スコアの増減に関する scoreUP(),scoreDown() などのインスタンス・メソッドを持っている。

文責:米谷

\bullet Grid

Grid クラスは各マス目 1 マスについてのクラスである。この集合を配列に保持して Model でインスタンス変数に持ってもらう。今回の設計として、あるマスにがあるときはそのグリッドが食材を持っているということになっている。つまり Grid が Food クラスや Plate クラスのオブジェクトを持つということである。そしてそれに伴ったインスタンス変数を作成してそこに代入している。ほかにも、そのマスがツールマスであるかどうかの tool、皿が置かれているかの isPlatePlaced などの変数も用意されている。このクラスでは、処理をすることがないので、getter のみのインスタンスメソッドである。

文責:米谷

• Player

Player クラスは基本的なインスタンス変数については Grid クラスと同じである。そのプレイヤーが何を

持っているかの変数がある。それに加えて Player ならではの変数が追加されている。プレイヤーの座標である posX,posY や、アニメーションをつけるさいのプレイヤーが今動いているかどうかの moving という変数、プレイヤーの向きを表す direction 等がある。

このクラスでは Grid クラスに加えて、プレイヤーがすることができる各種行動に対応したメソッドが用意されている。

- move()

このメソッドはプレイヤーの座標を変更する。個々では離散的に値を変化させている。アニメーション 用の座標は別途用意されていて (view で参照される)、それの値の変化はこの座標に滑らかに一致するよう になっている。

- getFrontGrid()

インスタンス変数の direction を参照して、自分が対面している Grid を渡す。

- action()

スペースキーを押されたときに呼び出されるメソッド。getFrontGrid より得た Grid の tool を参照して、できる行動が実行される。自分が持っている Food,Plate の中身に対して、食材の状態変数を変化させて食材を加工させている。

- pick_up()

このメソッドはキー入力"J"に対応するメソッドである。同様に frontGrid の情報を取得して、そのマスに対応して、皿を持ったり食材を拾ったりする。このゲームに存在する食材が無限に生成される箱の前であれば、目の前の Grid から取得するのではなく、あらたに new Food() として、新たな食材を手にもつ。また複数の食材を一度にもつゲーム性になっているため、ここの条件文によってその食材は一緒にもてるのか、加工されいない状態ではないのかという判定を経て、実行される。

- put()

ものをおいたり、ものを捨てたり、ものを提供したりする関数である。frontGrid の情報を取得して行う。pick_up() と同様に、目の前のマスに関する情報を参照して、可能なアクションをとる、そこに食材が置いてあれば、まとめて新たな食材に変化する関数を内包している。特別な処理としては、カウンターに提供するというイベントが有る。このときは、model に Player が持っている Plate(料理) の情報を渡して正誤判定をしてもらう。それによって後述する Waiter クラスと言う演出用のクラスを呼び出してほしいと View に知らせる。持ってる食材、その状態、目の前のマスの状態に応じた条件分岐がたくさんあるので、バグが頻出したメソッドでもある。

文責:米谷

• Waiter

このクラスは、適切な料理が提供された際に、ウェイターが取りに来る演出に用いられるクラスである。インスタンス変数として、そのウェイターの座標と取りに来る、変える時間 (フレーム数) を書いてある。それに加えて、自身を描画処理をする drawMe() というメソッドをもっていて、これは view より Graphics g を受け取って、このメソッド内で描画をする。

文責: 米谷

• Food

この Food クラスは、料理の食材を表現するための抽象クラスである。インスタンス変数として、食材の状態を整数値で表現するための foodStatu、それぞれの調理法が可能かどうかを示すフラグである canCut、canHeat、食材が皿の上にあるかどうかを示すフラグ isPlate、食材の名前を保持するための文字列 foodName を持つ。コンストラクタでは継承した子クラスの食材に併せて初期化が行えるように実装している。

文責:吉田

• Order

この Order は、料理の注文を管理するクラスである。注文の基本情報を保持するインスタンス変数として、注文の名前を文字列で管理する orderName、何個目のオーダーであるかを表す orderIndex、アニメーション 用の座標を表す posAnim、subOrderPosY、subOrderPosYAnim を持つ。また、食材に関するインスタンス変数として、皿を持っているかのフラグである hasPlate、必要な食材を表す ingeredient1 3 がある。さらに、注文の制限時間である timeLimit、注文が生成された時間を示す createTime、自動削除用のタイマーである expirationTimer をインスタンス変数として持つ。制限時間が経過した場合は、効果音を鳴らし、スコアを下げ、注文が削除される。

コンストラクタでは注文の名前や必要な食材、制限時間を注文ごとに設定できるようになっている。

注文の完成判定を行う isCompleted メソッドは Plate クラスのオブジェクトを引数に持つ。プレイヤーが 作った料理である plate.food と注文の材料である orderIngredients を 1 つずつ比較して、一致していれば判定 用の配列を true とする。全ての食材が揃っていれば true を返す。

残り時間を計算するメソッドとして getRemainingTime がある。これは現在時刻から注文作成時刻を引くことで経過時間を計算し、timeLimit から経過時間を引くことで残り時間を取得する。

getRemainingTime が 0 以下であるかで注文の期限切れを判定する isExpired メソッドと、手動で注文を削除する際にタイマーを停止するための cancelTimer メソッドも用意している。

文責:吉田

• View

この DrawView クラスは、JPanel を継承した、描画処理用のクラスである。ゲームの基本画面やプレイヤー、食材、ツール、オーダー、ウェイターなどを描画する。DrawModel を参照している。インスタンス変数として model,cont.size などを持つ。

背景やプレイヤー、オーダー、UI などの基本的なゲーム画面の描画については paint Component で行っている。ウェイター描画は add Waiter で行っている。

食材の描画で setFoodImage、皿の描画で setPlateImage、オーダーの描画で setOederImage が用いられる。これら関数では、引数として情報を受け取ってそれに対して適切な画像を返す。その判断は if 文や switch 文を用いているが、特に皿の上で食材を組み合わせた場合に、載っているべき食材を指定するだけでは、載っていないべき食材の有無に関わらず完成してしまう。そのため全ての食材の種類と加工の種類を指定しなければならないが毎行書くことは冗長で現実的ではない、ということに苦労した。一気に食材を指定するのではなく、まず先に共通して使っていない食材をジャンルごとに指定し、そのジャンルの if 文内で、持っている物持っていない物を指定することで文章量や比較を減らした。

文責:鈴木

- Controller
- Start
- \bullet Result
- CardLayout
- AudioManager

文責:

4 実行例

スタート画面

実行すると始めにこの画面 (a) が現れる。スタートボタンを押すとゲーム画面:スタート時 (c) になる。

リザルト画面

ゲーム終了後はこのリザルト画面(b)になる。スコアによってランクが星の数で表される。

ゲーム画面:スタート時

スタート時の画面 (c) では、食材などは何もなく、オーダーが1つ入るところから開始される。上部にはオーダー、中央にはゲーム部分、下部にはスコアと制限時間を表示している。

ゲーム画面:オーダー

画面上部のオーダー (d) では、完成品、必要な食材、加工方法、残り時間が示されている。

ゲーム画面:加工前

加工前の食材 (e) をボックスから取り出す。

ゲーム画面:加工後

調理器具でアクションを行うと加工後の画像 (f) に切り替わる。

ゲーム画面:組み合わせ

皿の上に各食材を載せると画像がそれに伴い完成品(g)となる。

ゲーム画面:提供

完成した料理を提供口に置くと、ウェイターが取りに来る(h)。



Result
Score: 190

Restart Close

(a) スタート画面

(b) リザルト画面



(c) ゲーム画面: スタート時



(d) ゲーム画面:オーダー



(e) ゲーム画面:加工前



(f) ゲーム画面:加工後





(g) ゲーム画面:組み合わせ後

(h) ゲーム画面:提供

文責:鈴木

5 考察

予定していた以上のものが完成した。文責:吉田

6 感想

(米谷 祐希)

}

Java を始めてさわる・オブジェクト指向言語も初めてさわる・グループ開発も初めてという、何もわからない状態で始まったのでとても大変だったというのが正直な感想です。最初にどんなゲームを作ろうというのを全員で共有はしたものの、実際に全員が同じビジョンを見据えてコーディングをしていくというのはとても大変なのだなとつくづく実感しました。とくに、今回全体の管理を行った関係で、チームメンバーにいろいろ指示を出すことが多かったのですが、同じ部分をそれぞれ編集するや、仕様の勘違い等で、思った通りにいかないことがあったりなど、とにかくいろんな壁がありました。さらにクラスに関しても、これはあったほうが良いね、これもほしい、等といった付け足しの形での実装が多かったせいで、それぞれの参照などを追加したりなどという作業で一通り更新するのがとても大変でした。

せっかくのグループ開発なのだからということで、GitHub を使ってみようとしましたが、最初は全員のコードを手作業でまとめていたりなど、手間取ったことが多かったです。しかしプロジェクトが進むにあたっては git merge コマンドの挙動、使用など、この授業の範疇ではない技術・知識についても習得することができたのは、とても身になったと嬉しい気持ちです。C 言語が主に触ってきた自分としては、オブジェクト指向の考え方には最初は困惑しましたが、講義とグループ開発での実践経験を経てその便利さについては十分に理解することができました。しかしながら、このプログラムも改善ができる場所が山積みだなと思っています。自分は View の描画の流れについても担当しているのですが、一括で情報を取得して描画するというシステムは、クラスの参照の数が減ったりといった利点はあるものの、百行を超えるコードになってしまい、とても見にくいものとなってしまっています。途中でそこに気づいたために自分が実装した Waiter クラスは Waiter クラス自身で自分を描画するというシステムにしてみて、view側でメソッドを一つ書くだけなのがとてもきれいで、これにすればよかったなと今になっては思っています。ここに2つのコードを書いています。

Listing 1 このプログラムで基本的に採用されている描画処理方法

```
for (int i = 0; i < model.orders.length; i++){ //の枚数によってループ処理Order if (model.orders[i]!= null){
Order order = model.orders[i];
orderImage = setOrderImage(order);
int targetPos = 20 + i * (orderW +5);
double dx = targetPos - order.posAnim;
order.posAnim += dx * easingFactor;
g.drawImage(orderPaper, (int)order.posAnim, 15, orderW, orderH, this);
drawGauge(g, "down", (int)(order.posAnim)+8, 22, orderW-16, 17, order.getRemaini g.drawImage(orderImage, 42 + (int)order.posAnim, 30, 75, 75, this);
}
```

1つ目のプログラムは従来の手法で、それぞれの処理を view の中にかいてあるせいで、コードが長くなってします。 それに対して、2つ目のプログラムは Waiter の描画である。

Listing 2 Waiter クラスで用いた描画方法

```
for(int i = 0; i < 5; i++){
   if(waiters[i] != null && waiters[i].active == true){
      waiters[i].drawMe(g, this);
   }
}</pre>
```

描画の処理はクラスに書いてあるので、個々では1 行実行するだけで良くなっている。このような処理にすればよりオブジェクト指向らしく書けただろうにとおもっている。

プログラムのシステム面がおおよそ出来上がったときに、「ゲームのデザインとグラフィックは大事だから!」と言って、デザインにも力を込めたいといったときに、みんながそれに賛同してより良いものにできたというのがこのプロジェクトの一番大きなターニングポイントではないかと思っている。そして出来上がったゲームが、実際に最優秀賞を取れたというのが、自分は本当に嬉しく、とても良い経験をさせてもらったなという気持ちである。オブジェクト指向のコーディングには慣れたつもりでいるので、これからも頑張っていきたいと思う。

(鈴木 早紀)

授業前半の個人の課題を最低限しか取り組まなかったために、2人より Java を理解していなくて2人に大変な部分を多く任せてしまいました。2人が進んでやってくれたので感謝しています。画像・音楽の準備やメニューの追加、スライドやレポートは積極的に行えたと思います。View としての課題は、変数や画像読み込みが多すぎることで、今後食材やメニューの追加を行うときにもひたすらこれを書いていくのは厳しいと感じました。せめて別ファイルにするなどして、View.java 内はシンプルにする方が分かりやすいのかなと思いました。また、メニューによって食材や調理方法を指定するときは、分量が少なくなるようにif文の順序に工夫はしましたが、他の班の発表を聞き、csvファイルの読み込みにすることで管理もしやすくなるのかなと考えました。今回初めて本格的にグループプログラミングを行ったので、共同作業をする大変さや、作業を分割する便利さを知ることができました。先輩や2人のプログラムを特に参考にして理解を進めることができました。Java はこの授業で初めて触ったけれど、半年間という期間を考慮すると大きな成果が得られたなと感じます。

(吉田 陽音)

授業前半では Java の基礎知識やオブジェクト指向について学ぶことができたが、与えられた課題をこなすだけで受け身の学びであった。一方後半の、このゲーム製作では積極的に Java についての理解を深めていくことができた。 Java はこの授業で初めて触ったので、ゲーム製作の課題を聞いた当初はそれなりの形にできれば良いかなと思っていたが、実際に製作を進めていくうちに夢中になり、楽しみながらゲームを作ることができた。

反省点としては、行き当たりばったりな開発となってしまい、クラスが煩雑になってしまったり、メソッドが冗長になってしまったりしたことである。もっと計画的な開発が行えていたら、他の要素を実装する時間が生まれ、より良いゲームを作れたと反省している。

世の中に存在しているゲームに比べると簡易的なゲームであるが、素人なりにかなりの労力や知識を詰め込んだ気でいたため、友人や家族にこのゲームを見せた時にあまり良いリアクションを得られなかったことがかなりショックであった。この授業では、Java についてだけでなく、こうした体験を通して学ぶことも多く、さらにはグループ開発を経験できたこともあり、自分にとってかなり有意義であったと実感している。

付録1:操作マニュアル

(ストーリー)

キミはおばけの国のレストランのキッチンで働いているぞ!制限時間内にオーダー通りの料理をたくさん作ろう! 目指せ高得点!!

(実行方法)

「Java MiniCook」でゲームが開始する。

(操作方法)

このゲームはキーボードでキャラクターを操作する。図 2 にキー操作を示す。W,A,S,D で上下左右を操作し、J で取る、K で置く、スペースキーでアクションを行う。

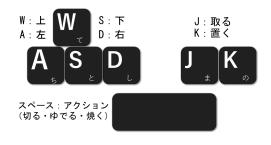


図 2 キーボード操作方法

(遊び方)

1. スタート

スタートボタンを押すとゲームが開始する。

2. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。 各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

3. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

4. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、 提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加点、間違っていれ ば減点となる。

5. リザルト

制限時間がなくなるとリザルト画面に遷移する。スコアとランクが表示される。リザルトを押せばもう一度

ゲームが開始する。

(ゲーム画面)

ゲーム画面は図3のように、オーダー、キャラクター、食材・皿ボックス、スコア、調理器具、提供口、制限時間で構成されている。



図3 ゲーム画面の説明

(データ)

- メニュー一覧
 - マグロ握り
 - イカ握り
 - 海鮮丼
 - カッパ巻
 - 鉄火巻き
 - サラダ
- 調理器具一覧
 - 包丁
 - 鍋
- 食材一覧
 - マグロ
 - イカ
 - 米
 - 海苔
 - キャベツ
 - トマト
 - キュウリ

文責:鈴木

付録 2:プログラムリスト

以下にプログラムリスト全体を記述する。

• MiniCook

```
class MiniCook extends JFrame {
                    ss MiniCook extends JFrame {
DrawModel model;
DrawView view;
DrawController cont;
AudioManager audio;
Result resultScreen;
private CardLayout cardLayout;
private JPanel cardPanel;
                    public MiniCook() {
13
                              lic MiniCook() {
System.out.printf("\n---Start---\n\n"); //見やすいように
model = new DrawModel();
view = new DrawView(model);
cont = new DrawController(model, view, this);
audio = new AudioManager();
model.getPlayer().setController(cont);
model.getPlayer().setView(view);
                              view.setController(cont);
view.addKeyListener(cont);
                              this.setBackground(Color.WHITE);
this.setTitle("MiniCook");
this.setSize(1016, 950);
this.setDefaultCloseOperation(JFrame.EXIT_ON_CLOSE);
setLocationRelativeTo(null);
                              // カードレイアウトの設定
cardLayout = new CardLayout();
cardPanel = new JPanel(cardLayout);
                               // 各画面の追加
                              Start startScreen = new Start(this);
                              resultScreen = new Result(this);
                              cardPanel.add(startScreen, "start");
cardPanel.add(resultScreen, "result");
                              // / 一 A 画面
JPanel gamePanel = new JPanel(new BorderLayout());
gamePanel.add(view, BorderLayout.CENTER);
                              cardPanel.add(gamePanel, "game");
                              add(cardPanel);
cardLayout.show(cardPanel, "start");
                      // スタート画面からゲーム画面に切り替える
                    // スタート側面からアーム側面に切り替える
public void startGame() {
  cardLayout.show(cardPanel, "game");
  cont.startGame();
  // キーボード入力を受け取るためにフォーカスを設定
  view.requestFocusInWindow();
                     // ゲーム終了時にリザルト画面を表示する
                    // ゲーム終 | 時にリザルト画面を表示する

public void showResult() {

    audio.stopBGM();

    System.out.println("リザルト画面を表示します。");

    resultScreen.updateScore(model.score);

    cardLayout.show(cardPanel, "result");
                      // リザルト画面からもう一度プレイ
                    // ファルド画面からり 及フレー
public void restart(Same() {
audio.playBGM("./sound/music_background2.wav");
model.reset(); // ゲームデータをリセット(必要なら実装)
start(Game(); // ゲームを開始
                     public static void main(String[] args) {
    new MiniCook().setVisible(true);
```

• Model

```
import javax.swing.*;
import javax.awt.*;
import javax.awt.event.*;
import javax.uti.Random;

class DrawModel extends JPanel {
  private final int xsize = 16; // グリッドの幅
  private final int tysize = 9; // グリッドの幅
  private final int veilsize = 60; // マスの大きさ!
  protected Grid[][] grid;
  private Flayer player;
  private Food food;
  public int score;
  public ofder[] orders; //を入れる配列order
  private int gameTime;
```

```
16
17
18
19
                              public DrawModel() {
    gameTime = 120; //ゲーム時間秒()
    score = 0;
    orders = new Order[5];
    for(int i=0; i<5; i++){
        orders[i] = null;
    }
}
grid = new Grid[xsize][ysize];
///mageGrid = new int[asize][ysize];
for (int i = 0; i < xsize; i++) {
    for (int j = 0; j < ysize; j++) {
        grid[i][j] = new Grid(i, j);
        //mageGrid[i][j] = '\0';
        if (i == 0 || j == 0 || i == xsize - 1 || j == ysize - 1) {
            grid[i][j].wall = true; // 外周を壁に設定
        }
}
                                                    }
                                           player = new Player(2, 2, this, grid);
                                          //以下で所定の場所に所定のオブジェクトを配置
grid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[5][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[9][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[11][5].obstacle = true;
                                          grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
                                          grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
                                          grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[6][5].tool = 5;
                                          grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = t
grid[9][3].tool = 6;
                                           grid[10][3].foodBox = 5;
                                           grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
                                          grid[11][3].foodBox = 6;
grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
                                          grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
                                          //カウンターを設置 Yoshida
grid[7][8].wall = true;
grid[7][8].isCounter = true;
grid[8][8].wall = true;
grid[8][8].will = true;
                                          grid[0][3].tool = 1;//ナイフ
grid[0][4].tool = 1;//ナイフ
grid[0][5].tool = 1;//ナイフ
grid[15][3].tool = 1;//ナイフ
grid[15][4].tool = 1;//ナイフ
grid[15][5].tool = 1;//ナイフ
                                          grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
                                          grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
grid[5][0].tool = 12;//フライパン
                                          grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].too1 = 3;
                                          grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //皿ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //皿ボックス
102
103
104
104
105
106
107
108
                                          grid[0][1].tool=13;
grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
\frac{109}{110}
                                           grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
111
112
113
114
115
116
                              public Grid[][] getGrid() {
   return grid;
                              public int[] getFieldSize() {
   return new int[]{xsize, ysize};
118
119
120
121
122
123
124
                              public int getCellSize() {
    return cellSize;
125
                              public Player getPlayer() {
    return player;
126
127
```

```
129
                           public Food getFood() {
130
                                    return food;
131
                          public void movePlayer(int dx, int dy) {
    player.move(dx, dy, grid);
136
                          }
public void printInfo(){
System.out.println("デバッグ用情報<>");
// デバッグ用
137
138
139
139
140
141
142
143
144
                                     // デバック用

System.out.println("配列の状態orders:");

for (int i = 0; i < 3; i++) {

    if (orders[i] != null) {

        System.out.println("orders[" + i + "]:_|" + orders[i].orderName);
                                                          System.out.println("orders[" + i + "]:_null");
147
                                   }
148
                          public void generateOrder() {
   String[] menu=("salad","tekkamaki","kappamaki","tunanigiri","ikanigiri","kaisendon"};
   int num_menu=6;
   Random random=new Random();
153
                                     Random random=new Random();
for (int i = 0; i < orders.length; i++) {
   if (orders[i] == null) {
      System.out.println("orders[" + i + "]_はですnull_新しいオーダーを生成します");
      String randommenu=menu[random.nextInt(num_menu)];
      orders[i] = new Order(randommenu , i , this);
      System.out.println("生成されたオーダー:_" + orders[i].orderName);
      break
154
155
160
                                                           break;
161
                                                 - .
System.out.println("orders[" + i + "]<sub>□</sub>は存在しています:<sub>□</sub>" + orders[i].orderName);
162
162
163
164
165
166
167
                          }
public Order matchOrder(Plate plate) {
  for (Order order : orders) {
    if (order != null && plate.matchesOrder(order)==true) {
        System.out.println(order.orderName + "が完成!");
        return order;
168
169
170
171
172
173
174
175
                          public Order getOrder(int index) {
   if(index < orders.length || index >= 0)return orders[index];
   else return null;
\frac{176}{177}
                          }
public void scoreUp(Order order){
    switch(order.orderName){
        case "salad" : score += 50;
        case "tekkamaki" : score += 50;
        case "kappamaki" : score += 50;
        case "tunanigiri" : score += 30;
        case "ikanigiri" : score += 30;
        case "kaisendon" : score += 60;
}
182
\frac{183}{184}
185
186
187
188
189
190

    System.out.println("scoreUp()が呼ばれました");
    for(int i=0; i<orders.length; i++){
        if(orders[i] == order)( //こっちのほうが重複した料理があったときに対応できる
        removeOrder(i);
</pre>
191
192
                                                          return:
193
                                   }
                          }
public void scoreDown(Order order){
   System.out.println("socreDown()ucalled");
   if(score == 0) return;
   if(order == null){
      score == 50;
      if(score < 0) score = 0;</pre>
198
199
200
201
                                     }
switch(order.orderName) {
   case "salad" : score -= 30;
   case "tekkamaki" : score -= 30;
   case "kappamaki" : score -= 30;
   case "tunanigiri" : score -= 20;
   case "ikanigiri" : score -= 20;
   case "kaisendon" : score -= 30;
}
206
207
208
209
209
210
211
212
                                      if(score < 0) score = 0;
213
                                    for(int i=0; i<orders.length; i++){
   if(orders[i].orderName == order.orderName){
     removeOrder(i);</pre>
214
215
216
217
218
219
220
                          }
public void removeOrder(int i){
    System.out.println("get_u=" + i);
    if (i >= 0 &k i < orders.length &k orders[i] != null) {
        orders[i].cancelTimer(); // タイマーの停止
        System.out.println("注文" + orders[i].orderName + "」を削除します。");
        orders[i] = null;
        formatOrder();
}
221
223
224
229
                           r
private void formatOrder(){ //を前に詰めていくメソッドorder
230
                                     rate void formatUrder(){ //を斯に詰めていくメソットorder
for(int s = 0; s < orders.length - 1; s++){
  for(int t = s; t < orders.length - 1; t++){
    if(orders[t] == null) {
      orders[] = orders[t+1];
    if(orders[t] != null) {
      orders[t+1] = null) {
      orders[t+1] = null;
    }
}
231
232
233
236
237
239
```

```
\frac{240}{241}
                               // 以下時間に関わるメソッド Yoshida
242
                             public int getGameTime(){
    return gameTime;
243
                            public void decreaseTime(){
   if(gameTime > 0){
      gameTime --;
}
249
                                        }
250
251
252
                            public void reset() {
   gameTime = 120/*3*60 + 30*/;
   score = 0;
   for(int i=0; i<5; i++){
      orders[i] = null;
    }
}</pre>
252
253
254
255
256
\frac{257}{258}
                                         }
for (int i = 0; i < xsize; i++) {
  for (int j = 0; j < ysize; j++) {
    grid[i][j].food = null;
    grid[i][j].plate = null;
    grid[i][j].isPlatePlaced = false;
    if (i == 0 || j == 0 || i == xsize - 1 || j == ysize - 1) {
        grid[i][j].wall = true;
    }
}</pre>
259
260
265
                                                               }
266
                                                   }
267
                                        ]
grid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[5][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[10][6].obstacle = true;
grid[11][6].obstacle = true;
grid[12][5].obstacle = true;
272
273
274
                                         grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
280
281
                                          grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
282
284
285
286
287
                                         grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[6][5].tool = 5;
288
289
                                         grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = true;
grid[9][3].tool = 6;
                                         grid[10][3].foodBox = 5;
grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
294
\frac{295}{296}
297
                                          grid[11][3].foodBox = 6;
grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
298
299
                                          grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
303
304
305
                                          grid[7][8].wall = true;
grid[7][8].isCounter = true;
grid[8][8].wall = true;
grid[8][8].isCounter = true;
306
307
308
309
310
                                         grid[0][3].tool = 1;//ナイフ
grid[0][4].tool = 1;//ナイフ
grid[0][5].tool = 1;//ナイフ
grid[15][3].tool = 1;//ナイフ
grid[15][4].tool = 1;//ナイフ
grid[15][5].tool = 1;//ナイフ
311
312
313
313
314
315
316
317
318
                                         grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
319
320
321
                                         grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
grid[5][0].tool = 12;//フライパン
322
323
324
325
                                          grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].tool = 3;
326
327
328
329
330
331
332
                                          grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //皿ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //皿ボックス
\frac{333}{334}
                                         grid[0][1].tool=13;
grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
335
336
337
                                          grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
342
343
```

• View

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
```

```
import java.awt.image.BufferedImage;
import java.awt.image.ImageObserver;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
                                              import java.util.concurrent.*;
                                             class DrawView extends JPanel {
      13
                                                                            //int orderXAnim = 2000;
      14
                                                                       //int orderXAnim = 2000;
int speed = 20;
static final double easingFactor = 0.2;
static final double easingFactorText = 0.2;
double scoreAnim = 0;
private BufferedImage cacheFloorAll = null;
private Timer drawTimer6Offps; //60でHzpaintcomponent()を呼び出すために使う Kome
        15
      16
17
18
19
20
                                                                       private Timer drawlimer60fps;
protected DrawModel model;
private DrawController cont;
Grid[][] grid;
int[] size;
final int cellSize;
      \frac{21}{22}
      \frac{23}{24}
      25
26
27
28
29
                                                                  private Image imgPlayer!/画像のための変数
private Image imgPlayerLeft;
private Image imgPlayerLeft;
private Image imgPlayerBown;
private Image imgPlayerBown;
private Image imgPlayerBown;
private Image imgProrBlock;
private Image imgBoilRice;
private Image imgCabbageSox;
private Image imgCabbageSox;
private Image imgCabbageCut;
private Image imgCabbageCut;
private Image imgCabbageCut;
private Image imgComatoCut;
private Image imgComatoCut;
private Image imgCucumberRox;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCabTom;
private Image imgRicTunSea;
private I
      \begin{array}{c} 30 \\ 31 \\ 32 \\ 33 \\ 34 \\ 35 \\ 36 \\ 37 \\ 38 \\ 40 \\ 42 \\ 43 \\ 44 \\ 45 \\ 44 \\ 45 \\ 51 \\ 52 \\ 53 \\ 55 \\ 60 \\ \end{array}
      61
62
63
64
65
66
67
      68
      69
70
71
72
73
74
75
      76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
90
91
      99
                                                                       Player player;

static final int headerBlank = 220;

static final int fotterBlank = 300;

static final int rightBlank = 20;

static final int leftBlank = 60;

double playerSpeed;
100
101
105
106
107
                                                                        Waiter[] waiters = new Waiter[5];
108
                                                                        private ScheduledExecutorService executor;
private int frameCount = 0; // フレーム数をカウント
private double fps = 0.0; // 計算したを格納FPS
private long lastTime = System.nanoTime(); // 前回の時間
private static final long FPS_UPDATE_INTERVAL = 100_000_000; // 100 (ナノ秒) ms
int passedFlame = 0; //全体の経過フレーム、様々なアニメーションにつかう
int flameScoreGet = 0;
109
110
111
112
113
115
```

```
\frac{116}{117}
                                int getScore = 0;
118
                                //public boolean moving = true;
private Font customFont;
public DrawView(DrawModel m) {//初期化
119
121
                                           lic DrawView(DrawModel m) {/切開化
{//面像読み込み
imgPlayerUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
imgPlayerLeft = new ImageIcon("img/test/ghost_left.png").getImage();
imgPlayerDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
imgPlayerRight = new ImageIcon("img/test/ghost_right.png").getImage();
imgErrorBlock = new ImageIcon("img/miss.png").getImage();
124
126
127
128
                                             //mとツール
                                           //mcv-µ.
imgKnife=new ImageIcon("img/knife.png").getImage();
imgBoil=new ImageIcon("img/boil.png").getImage();
imgBoilRice=new ImageIcon("img/rice_boil.png").getImage();
imgPlateBox = new ImageIcon("img/plate_box.png").getImage();
imgPlate = new ImageIcon("img/plate.png").getImage();
imgPan = new ImageIcon("img/plate.png").getImage();
131
132
133
134
135
                                            imgCabbageBox=new ImageIcon("img/cabbage_box.png").getImage();
imgCabbage=new ImageIcon("img/cabbage.png").getImage();
imgCabbageCut = new ImageIcon("img/cabbage_cut.png").getImage();
140
                                            imgTomatoBox = new ImageIcon("img/tomato_box.png").getImage();
141
                                            imgTomato = new ImageIcon("img/tomato.png").getImage();
imgTomatoCut = new ImageIcon("img/tomato_cut.png").getImage();
142
143
                                           imgCucumberBox = new ImageIcon("img/cucumber_box.png").getImage();
imgCucumber = new ImageIcon("img/cucumber.png").getImage();
imgCucumberCut = new ImageIcon("img/cucumber_cut.png").getImage();
148
                                           imgCabTom = new ImageIcon("img/cab_tom.png").getImage();
imgCabCuc = new ImageIcon("img/cab_cuc.png").getImage();
imgTomCuc = new ImageIcon("img/tom_cuc.png").getImage();
imgCabTomCuc = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
149
150
 151
                                           imgRiceBox = new ImageIcon("img/rice_box.png").getImage();
imgRice = new ImageIcon("img/rice.png").getImage();
imgRiceBoil = new ImageIcon("img/rice_boil2.png").getImage();
 156
157
                                           imgTunaBox = new ImageIcon("img/tuna_box.png").getImage();
imgTuna = new ImageIcon("img/tuna.png").getImage();
imgTunaCut = new ImageIcon("img/tuna_cut.png").getImage();
158
 159
                                            imgSquidBox = new ImageIcon("img/squid_box.png").getImage();
imgSquid = new ImageIcon("img/squid.png").getImage();
163
164
                                            imgSquidCut = new ImageIcon("img/squid_cut.png").getImage();
165
166
                                            imgSeaweedBox = new ImageIcon("img/seaweed_box.png").getImage();
imgSeaweed = new ImageIcon("img/seaweed.png").getImage();
                                           imgRicTun = new ImageIcon("img/ric_tun.png").getImage();
imgRicSqu = new ImageIcon("img/ric_squ.png").getImage();
imgRicSea = new ImageIcon("img/ric_sea.png").getImage();
imgRicGuc = new ImageIcon("img/ric_cuc.png").getImage();
imgTunSea = new ImageIcon("img/ric_sa.png").getImage();
imgTunSea = new ImageIcon("img/tun.sea.png").getImage();
imgCucSea = new ImageIcon("img/tun.squ.png").getImage();
imgRicGucSea = new ImageIcon("img/ric_cuc.sea.png").getImage();
imgRicTunSea = new ImageIcon("img/ric_tun.sea.png").getImage();
imgRicTunSqu = new ImageIcon("img/ric_tun.sea.png").getImage();
imgRicTunSqu = new ImageIcon("img/ric_tun.squ.png").getImage();
170
 \frac{171}{172}
173
174
175
179
180
181
                                           imgCounter[0] = new ImageIcon("img/test/counter1.png").getImage();
imgCounter[1] = new ImageIcon("img/test/counter2.png").getImage();
imgCounter[2] = new ImageIcon("img/test/counter3.png").getImage();
imgCounter[3] = new ImageIcon("img/test/counter4.png").getImage();
imgCounter[4] = new ImageIcon("img/test/counter5.png").getImage();
orderPaper = new ImageIcon("img/order_paper_short.png").getImage();
imgKnifeBlack = new ImageIcon("img/knife_black.png").getImage();
imgBoilBlack = new ImageIcon("img/boil_black.png").getImage();
186
187
188
189
                                            imgTrash = new ImageIcon("img/trash.png").getImage();
                                           imgFloor1 = new ImageIcon("img/floor1.jpg").getImage();
imgFloor2 = new ImageIcon("img/floor2.jpg").getImage();
imgFloor3 = new ImageIcon("img/floor3.png").getImage();
imgA = new ImageIcon("img/test/B.png").getImage();
imgB = new ImageIcon("img/test/D.long.png").getImage();
imgC = new ImageIcon("img/test/C.jpg").getImage();
imgF1 = new ImageIcon("img/test/floor_a_4.png").getImage();
imgF2 = new ImageIcon("img/test/floor_b_4.png").getImage();
imgF3 = new ImageIcon("img/test/floor_c_3.png").getImage();
194
195
196
197
201
202
203
                                            imgTable = new ImageIcon("img/table.png").getImage();
204
205
                                            imgSampleSalad = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
                                            imgFire = new ImageIcon("img/fires.png").getImage();
208
209
                                           imgUIBG = new ImageIcon("img/ui_background.png").getImage();
imgCoin = new ImageIcon("img/coin.png").getImage();
imgTimer = new ImageIcon("img/timer.png").getImage();
210
211
212
213
                                           testWall = new ImageIcon("img/test/wallpaper_11.png").getImage();
sideWall = new ImageIcon("img/test/wall_side.png").getImage();
ingWaiterUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
ingWaiterDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
longShadow = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
214
218
219
220
                                            imgCandle = new ImageIcon("img/test/candle.png").getImage();
221
                                            model = m;
this.setFocusable(true);
this.setDoubleBuffered(true);
224
                                           player = model.getPlayer();
grid = model.getGrid();
size = model.getFieldSize();
225
226
227
```

```
cellSize = model.getCellSize();
loadCustomFont();
229
230
                            executor = Executors.newScheduledThreadPool(1); //60での描画を開始fps
executor.scheduleAtFixedRate(() -> {
long currentTime = System.nanoTime();
frameCount++;
231
                                  // 100ms ごとに FPS を計算

if (frameCount >= 30) {

  double timeDiff = (currentTime - lastTime) / 1_000_000.0;

  double fps = 1000.0 * 30 / timeDiff;

  frameCount = 0; // フレーム数をリセット

  lastTime = currentTime; // 時間を更新
236
237
238
239
240
241
242
243
244
                           SwingUtilities.invokeLater(this::repaint); // スレッドで描画Swing }, 0, 16, TimeUnit.MILLISECONDS);
\frac{245}{246}
247
                            playerSpeed = player.getPlayerSpeed();
248
                            createCacheFloorAll();
                    .
public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
//床の画像をキャッシュする関数、のコンストラクタで一回だけ呼ぶDrawView
253
254
                    private void createCacheFloorAll() {
   int cS = cellSize;
255
                            int o's Cells1e;
int overCell = 6;
cacheFloorAll = new BufferedImage(cS*size[0], cS * (size[1]+overCell), BufferedImage.TYPE_INT_ARGB);
Graphics2D g2 = cacheFloorAll.createGraphics();
257
                            // 必要に応じて他の背景パーツを描画する
260
                           261
262
263
267
268
269
                           for(int j = size[1]; j < size[1] + overCell; j++){
   for(int i = 0; i < size[0]; i++){
      g2.setColor(new Color(200,0,0));
      g2.drawImage(imgF3, i * cS, j * cS, cS, cS, this);</pre>
270
271
275
276
                           g2.dispose();
277
278
                   protected void paintComponent(Graphics g) {
   super.paintComponent(g);
   passedFlame++;
   final int dD3d = 20; //疑似3の実装のために床を実際よりが正向きにずれる。Dy
   g. dravImage(testWall,rightBlank,0,cellSize*16, headerBlank,this); //奥の壁
   g. setColor(new Color(101,68,59));
282
\frac{283}{284}
                           g.setUolor(new Color(101,68,59));
g.drawImage(cacheFloorAll, O+rightBlank, O+headerBlank + dD3d, this); //床の画像だけキャッシュ一時保存()して処理を軽く
g.fillRect(0, 0, rightBlank, 1200);
g.fillRect(0 + rightBlank + size[0]*cellSize, 0, rightBlank, 1200);
final int rB = rightBlank;
final int bB = headerBlank;
final int cS = cellSize;
285
286
287
291
                            //プレイヤーの座標のアニメーション処理
292
                           //プレイヤーの座標のアニメーション処理
if (Math.abs(player.x - player.xAnim) <= playerSpeed) { //について z
    player.xAnim = player.x;
    player.moving = false;
} else if (player.x > player.xAnim) {
    player.xAnim += playerSpeed;
    player.moving = true;
} else if (player.x < player.xAnim) {
    player.xAnim -= playerSpeed;
    player.xoving = true;
} player.moving = true;
}
293
298
299
300
301
                           }
if(Math.abs(player.y - player.yAnim) <= playerSpeed){ //COWTy
player.yAnim = player.y;
player.moving = (player.moving || false);
}else if(player.y > player.yAnim){
player.yAnim += playerSpeed;
player.moving = true;
}else if(player.y < player.yAnim){
player.yAnim -= playerSpeed;
player.woving = true;
}
306
307
308
309
310
311
312
                            ,
//プレイヤーの下の影の描画
313
314
                            g.setColor(Color.BLACK);
g.setColor(new Color(0,0,0,128));
315
316
317
318
319
                            g.fillOval((int)(player.xAnim*cellSize) + rB + 10, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB +dD3d + 10, 40, 40);
                            //テーブルの描画
                                  320
321
322
323
324
                                                         g.drawImage(imgB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize +dD3d + 14, this);
325
                                           } else if (grid[i][j].obstacle) {
   g.drawImage(imgB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize +dD3d + 14, this);
                                           }
329
330
                                          if(grid[i][j].isPlatePlaced == true){ //皿は食材の土台にあるべきなので、皿のみの特殊描画処理
    if(grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){
        g.dravImage(imgPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB + dD3d, cellSize, cellSize, this);
}elset(/大台の上なら疑似の確保プレを考慮)
    g.drawImage(imgPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize, this);
}
331
332
333
336
337
338
339
                                           //食材画像を描画
```

```
341
342
343
                                             }
if (selectedImage != null) {
  int length = (int)(cellSize*0.7); //描画画像の一辺の長さ
  int cenOffSet = (cellSize - length)/2; //画像のサイズが変わったときに、描画位置の調整をするもの
  if(grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
        g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + dD3d + cenOffSet, length, this);
}else{ //台上だったら
        g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + cenOffSet, length, length, this);
}
349
350
351
352
                                   }
356
357
                             」
//影を落とす
358
359
                             g.drawImage(longShadow, O+rightBlank, O+headerBlank, 960, 14, this);
360
361
                             g.drawImage(imgCounter[(passedFlame/15)%5], 7*cellSize + rB, 8*cellSize + hB, cellSize*2, cellSize + dD3d, this); //カウンターを座標指定して
地画
362
                             363
                                             //ツールマスに関しての描画
if(grid[i][j].tool!= 0){
    selectedImage = setToolImage(grid[i][j].tool);
    if(grid[i][j].foodBox!= 0)
    g.drawImage(imgB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize, this);
}
367
368
369
370
371
372
373
374
375
                                             f
if (selectedImage != null) {
if (grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB + dD3d, cellSize, cellSize, this);
}else( //台上だったら
376
                                                             g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB, cellSize, cellSize, this);
377
378
382
                            for (int i = size[0]-1; i >= 0; i--){
   for (int j = size[1]-1; j >= 0; j--){
      if(grid[i][j].isplateplaced && grid[i][j].plate.hasAnyFood()){
            setIngredientsImage(cellSize, grid[i][j].x*cS, grid[i][j].y*cS, 0, 0, grid[i][j].plate, g, 0);
383
384
385
386
                             // 向きによってプレイヤーの向きを決定して、プレイヤーを描画
391
                            // 向されるフレイヤーの向立を次定して、プロヤーを抽画

switch(player.direction){

case 1: ImagePlayer = imgPlayerUp; break;

case 2: ImagePlayer = imgPlayerLeft; break;

case 3: ImagePlayer = imgPlayerDown; break;

case 4: ImagePlayer = imgPlayerRight; break;
392
393
394
395
                             .
g.drawImage(ImagePlayer,(int)(player.xAnim*cellSize)-10 + rB, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB -10, 80, 80, this);
399
                             if(player.hasPlate == true){ //プレイヤーが皿を持っていたら
400
                                    401
402
402
403
404
405
406
407
408
409
410
                            F Hange heldFoodImage = null; Hange heldFoodImage = null; if(player.hasPlate == true && player.plate.hasAnyFood() == true){ //食材ありの皿を持ってたら heldFoodImage = setPlateImage(player.plate); }else if(player.getFood()! = null){ //単体の食材を持っていたら heldFoodImage = setFoodImage(player.getFood());
411
412
413
413
414
415
416
                            }
if (heldFoodImage != null) {
    // 少し小さめにしてプレイヤーの上に描画
    int foodSize = (int)(0.55*cellSize);
    int offsetX = (cellSize - foodSize)/2;
    int offsetY = (cellSize - foodSize)/2;
    int offsetY = (cellSize - foodSize)/2;
    if(player.direction == 1) offsetY -= (int)(0.92*cellSize); //上のプロックのパラメータと共通
    else if(player.direction == 2) offsetX -= (int)(0.8*cellSize);
    else if(player.direction == 3) offsetY += (int)(0.72*cellSize);
    else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.8*cellSize);
    g.dravImage(heldFoodImage, (int)(player.xAnim*cS) + offsetX +rB + 2, (int)(player.yAnim*cS) + offsetY + hB, foodSize, this); //は微調整項
    *1
}
417
418
419
420
421
424
425
426
427
                            }
if(player.hasPlate == true && player.plate.hasAnyFood()){
   int offsetX = cellSize / 4;
   int offsetX = cellSize / 4;
   int offsetY = cellSize / 4;
   int offsetY = cellSize / 4;
   if(player.direction == 1) {offsetX = 0; offsetY -= cellSize *2/ 3;}
   else if(player.direction == 2) {offsetX = cellSize *2/ 3; offsetY = 0;}
   else if(player.direction == 3) {offsetX = 0; offsetY += cellSize }
   else if(player.direction == 4) {offsetX = 0; offsetY += cellSize;}
   else if(player.direction == 4) {offsetX += cellSize / 3; offsetY = 0;}
   setIngredientsImage(cellSize, (int)(player.xAnim*cS), (int)(player.yAnim*cS), offsetX, offsetY, player.plate, g, player.direction);}
430
431
432
433
434
437
                             //装飾品の描画
438
                             g.drawImage(imgCandle, 6*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
g.drawImage(imgCandle, 9*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
439
440
441
                             //の拗面 !!!
                            g.drawImage(imgUIBG, 55, 750, 250, 90, this); //得点表示の背景g.drawImage(imgCoin, 0, 730, 120, 120, this); //得点表示の背景
445
                            g.drawImage(imgUIBG, 655, 750, 250, 90, this); //時間表示の背景g.drawImage(imgTimer, 868, 730, 120, 120, this); //時間表示の背景
446
447
```

```
Graphics2D g2d = (Graphics2D) g;
g2d.setFont(customFont);
g2d.setColor(Color.WHITE);
int leftTimeAllSec = model.getGameTime();
int leftTimeMin = leftTimeAllSec/60;
int leftTimeSec = leftTimeAllSec/60;
g2d.drawString(String.format("%d:%02d", leftTimeMin, leftTimeSec), 712, 820);
\frac{448}{449}
450
451
452
452
453
454
455
456
                                   double dScore = model.score - scoreAnim; if(dScore != 0.0 && flameScoreGet == 0){ getScore = (int)dScore; flameScoreGet = 1; } //増加スコアエフェクトのトリガーscoreAnim += dScore * easingFactorText; if (Math.abs(dScore) < 2.0) { scoreAnim = model.score; }
457
458
459
460
                                  String text = Integer.toString((int)scoreAnim);
FontMetrics fm = g2d.getFontMetrics();
int textWidth = fm.stringWidth(text);
int centerX = 202; // 中央比配置 L*vbefaz
g2d.dravString(text, centerX - textWidth / 2, 820);
\frac{460}{461}
\frac{462}{463}
464
465
466
                                   if(1 <= flameScoreGet && flameScoreGet <= 60) {
467
                                           1 <= flameScoreGet && flameScoreGet <= 60){
text = Integer.toString(getScore);
if(getScore >= 0){
   g.setColor(new Color(50, 255, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
   text = "+"+text;
} else {
468
469
470
471
                                                     g.setColor(new Color(255, 50, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
473
474
                                 }
fm = g2d.getFontMetrics();
textWidth = fm.stringWidth(text);
centerX = 175; // 中央に配置したい座標
g2d.drawString(text, centerX - textWidth / 2, 770 - 2*flameScoreGet/3);
flameScoreGet++;
}else if(flameScoreGet > 60){ flameScoreGet = 0; }
475
476
476
477
478
479
480
481
482
                                  483
483
484
485
486
487
488
489
490
491
                                                      if (Math.abs(dx) < 1.0) {
   order.posAnim = targetPos;
   if(order.timeAnim == 0) {
        order.timeAnim = 1;
}</pre>
495
496
497
498
499
500
501
                                                               }
                                                               1 <= order.timeAnim) {
  if(30 <= order.timeAnim){
    dx = order.subOrderPosY - order.subOrderPosYAnim;
    order.subOrderPosYAnim += easingFactor * dx;
    if(Math.abs(dx) < 1.0){</pre>
502
503
504
505
506
                                                                                   order.subOrderPosYAnim = order.subOrderPosY;
507
                                                                        }
int sOPYA = (int)order.subOrderPosYAnim; //文字が長いんで型にキャストして入れ直しint
int interval = cellSize-11;
int vid = 45;
if(order.ingredient1 != null){
    g.setColor(new Color(174, 207, 227));
    g.fillRect((int)order.posAnim+7+interval*0, sOPYA, wid, 90);
    g.drawImage(setCorrectRaw(order.ingredient1), (int)order.posAnim+interval*0 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
    if(setCorrectRethod(order.ingredient1)!=null){
        g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient1), (int)order.posAnim+interval*0 + 9, sOPYA+50, 42,42,this);
    }
}
507
508
509
510
511
512
513
                                                                          if(order.ingredient2 != null){
519
                                                                                  order.ingredient/ != nuil){
g.setColor(new Color(174, 207, 227));
g.fillRect((int)order.posAnim+7+interval*1, sOPYA, wid, 90);
g.dravImage(setCorrectRaw(order.ingredient2), (int)order.posAnim+interval*1 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
if(setCorrectMethod(order.ingredient2)!=nuil){
g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient2), (int)order.posAnim+interval*1 + 9, sOPYA+50, 42,42,this);
}
520
521
521
522
523
524
525
526
                                                                         if(order.ingredient3 != null){
527
                                                                                   order.ingredients != null){
g.setColor(new Color(174, 207, 227));
g.fillRect((int)order.posAnim+7+interval*2, sOPYA, wid, 90);
g.drawImage(setCorrectRaw(order.ingredient3), (int)order.posAnim+interval*2 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
if(setCorrectMethod(order.ingredient3)]=null){
g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient3), (int)order.posAnim+interval*2 + 9, sOPYA+50, 42,42,this);
528
529
533
                                                                        }
535
536
                                                                order.timeAnim++:
537
                                                      g.drawImage(orderPaper, (int)order.posAnim, 15, orderW, orderH, this);
drawGauge(g, "down", (int)(order.posAnim)+8, 22, orderW-16, 17, order.getRemainingTime()/order.timeLimit);
g.drawImage(orderImage, 42 + (int)order.posAnim, 30, 75, 75, this);
543
                                           }
544
545
546
547
548
549
                                  if(cont.spacePushing == true){
   if(player.getFrontGrid().tool == 12){player.actionCharge += 0.5;} //フライパンの時は長め
   else player.actionCharge += 1;
                                    ,
else{ player.actionCharge = 0; }
550
                                  if(0 < player.actionCharge && player.actionCharge < 60){
    drawGauge(g, "up", (int)(player.xAnim*cellSize)+rightBlank + 10, (int)(player.yAnim*cellSize)+headerBlank,(int)(0.7*cellSize),8,
    player.actionCharge == 60) player.action();
}else if(player.actionCharge == 60) player.action();
551
552
553
554
555
                                   //フライパンの火の描画です
556
                                   if(player.food! = null && player.food.canHeat){
    if(player.getFrontGrid().tool == 12 && cont.spacePushing == true){
557
558
```

```
if(player.actionCharge>0 && player.actionCharge <60) {
   float fireScall = player.actionCharge % 30;
   g.drawImage(imgfree, player.getFrontGrid().x * cellSize +30-(int)(fireScall/2), player.getFrontGrid().y * cellSize +
   headerBlank+55-(int)(fireScall/2), (int)(fireScall*cellSize/60), (int)(fireScall*cellSize/60), this);</pre>
559
560
561
562
                                               }
566
                                      //米炊く Yoshida
567
                                     //#XX rosniaa
for (int i = 0; i < size[0]; i++) {
    for (int j = 0; j < size[1]; j++) {
        if(grid[i][j].tool == 10 && grid[i][j].hasFood()){
            if(grid[i][j].cookingGauge < 60.0)grid[i][j].cookingGauge += 0.1;</pre>
568
569
570
                                                                     if(grid[i][j].cookingGauge > 0 && grid[i][j].cookingGauge < 60){
    drawGauge(g, "up", i*cS+7 + rightBlank, j*cS+headerBlank-10, (int)(0.7*cS), 8, grid[i][j].cookingGauge/60.0);</pre>
573
574
575
576
                                                                     }
else if(grid[i][j].cookingGauge >= 60.0){
   if(grid[i][j].food.foodName == "rice"){
      g.drawImage(setToolImage(11), i * cS +rightBlank, j * cS + headerBlank, cS, cS, this);
}
577
578
579
                                                       }
                                             }
582
                                    }
583
584
                                     for(int i = 0; i < 5; i++){
   if(waiters[i] != null && waiters[i].active == true){
      waiters[i].drawMe(g, this);
}</pre>
585
586
587
588
589
590
591
592
593
                                      if(passedFlame == 60) AudioManager.playBGM("./sound/music_background2.wav");
                          }
private void drawFloorAll(Graphics g, ImageObserver io){//床
int cS = cellSize; //この中で略語を定義
int rB = rightBlank;
int hB = headerBlank;
for(int i = 0; i < size[0]; i++){
    for(int j = 0; j < size[1]; j++){
        g.setColor(Color.DARK_GRAY);
        if((i + j)%2 == 0){g.drawImage(imgF1, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}
        else {g.drawImage(imgF2, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}
}
598
599
600
601
                                    }
605
606
                          private void drawGauge(Graphics g, String type, int x, int y, int width, int height, double ratio){//時間ゲージ・料理中ゲージ if(ratio > 1) { System.out.println("Warning": "ゲージの割合がを超えています100%"); }
607
608
                                     if(type == "up"){
   g.setColor(Color.WHITE);
   g.fillRect(x-2, y-2, width+4, height+4);
   g.setColor(new Color(75, 180, 35));
   g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height);
\frac{613}{614}
615
                                      ,
else if(type == "down"){
616
                                               e if(type == "doum"){
g.setColor(Color.GRAY);
g.fillRect(x, y, width, height);
if(ratio >= 0.5) { g.setColor(new Color(75, 180, 35)); }
else if(ratio >= 0.25) { g.setColor(Color.YELLOW); }
else{ g.setColor(Color.RED); }
g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height);
617
621
622
623
                                    }
624
                          private Image setToolImage(int toolId){//ツールを引数としてその画像を返すIDswitch(toolId){
                                              Image setionimage(int toolid);
tch(toolid){
   case 1: return ingKnife;
   case 2: return ingCabbageBox;
   case 3: return ingCabbageBox;
   case 4: return ingTomatoBox;
   case 5: return ingCoumberBox;
   case 6: return ingRiceBox;
   case 7: return ingTunaBox;
   case 7: return ingSquidBox;
   case 9: return ingSquidBox;
   case 10: return imgBoilRice;
   case 11: return imgBoilRice;
   case 12: return imgTan;
   case 13: return imgTan;
   case 14: return null;
                                                                                                                                    //ナイフ
//キャベツボックス
//皿ボックス
628
629
630
                                                                                                                                 //Шホックス
//トマトガックス
//キュウリボックス
//米ボックス
//マグロボックス
//有古ボックス
//海路
631
636
637
                                                                                                                                   //鍋
//炊けた米
638
                                                                                                                                    //フライパン
//ごみ箱
639
                                      return imgErrorBlock;//以外ならエラー14
                           ,
private Image setCorrectRaw(Food foodInfo){//食材情報を受け取って加工前食材の画像を返す
645
                                     rate image settorrectkaw(Food foodinro)(//萬州南城を安け取)(加上柳)

if(foodInfo.foodName == "cabbage") return imgGobbage;

else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgTomato;

else if(foodInfo.foodName == "cucumber") return imgCucumber;

else if(foodInfo.foodName == "rice") return imgRice;

else if(foodInfo.foodName == "tuna") return imgSquid;

else if(foodInfo.foodName == "squid") return imgSquid;

else if(foodInfo.foodName == "seaweed") return imgSeaweed;
646
647
651
653
654
                                      else return imgErrorBlock:
655
                          private Image setCorrectMethod(Food foodInfo){//オーダー用。食材の調理方法を受け取って調理法画像返す
if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgKnifeBlack;
else if(foodInfo.foodStatus == 3)return imgBoilBlack;
659
                                      else return null;
660
                          }
private Image setFoodImage(Food foodInfo){//食材情報を受け取って、状態によった画像を返す。未加工カットゆで1:,2:,3:
// 文にしてもいいかもねswitch
if(foodInfo.foodName == "cabbage"){
    if(foodInfo.foodStatus == 1)    return imgCabbage;
    else if(foodInfo.foodStatus == 2)    return imgCabbageCut;
    else return imgErorblock;
}else return imgErorblock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1" tomato"){
    if(foodInfo.foodStatus == 1" torurn imgTomato;
    else if(foodInfo.foodStatus == 2)    return imgTomatoCut;
661
662
663
667
668
669
```

```
670 \\ 671
672
673
679
680
681
682
686
687
688
689
690
691
                                                           return imgErrorBlock;
695
696
                                          }
public Image setPlateImage(Plate targetPlate){//乗っている食材の画像を返す
Food food[] = new Food[3];
int cabbage = 0; //そのブレートにおいてそれぞれの食材がどうなっているか
int tomato = 0; //存在しないの: 生1: カット、ボイル2:3:
int cucumber = 0;
697
698
701
702
                                                           int rice = 0;
int tuna = 0;
703
                                                           int squid = 0;
int seaweed = 0;
704
705
705
706
707
708
709
                                                         //に乗っている具材情報を取得plate
for(int i = 0; i < 3; i++){
  food[i] = targetPlate.get(i);
  if(food[i] == null){ break; } //これ以上の食材はないのでbreak
  if(food[i].foodName == "cabbage") cabbage = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "tomato") tomato = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "cucumber") cucumber = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "tucumber") cucumber = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "tuna") tuna = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "squid") squid = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "squid") squid = food[i].foodStatus;
710
\frac{711}{712}
718 \\ 719
                                                           ・
//取得した具材情報を利用してにセットする画像を返す。 {\it Image0未所持未処理カットボイル:,1:,2:,3:,
                                                        if(rice==0 && tuna==0 && squid==0 && sawed==0){
    //System.out.printf("rice = Xd", rice)デバック用;//
    if(cabbage==1 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabbage; //未加工キャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCucumber; //未加工キャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCucumber; //未加工きゅうり
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCabbageCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabbageCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCucumberCut; //カットキュウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabCuc; //キャベットネフ・
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber== 0) return imgCabCuc; //キャベットネフ・
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber== 2) return imgCabCuc; //キャベットネコウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber== 2) return imgCabCuc; //キャベットネーウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0) return imgCabCuc; //キャベットネーウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0) return imgCabCuc; //キャベットネーウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0) return imgCabCuc; //キャベットネーウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0) return imgCabCuc; //キャベットネーウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0) return imgCabCuc; //キャベットマトキュウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 // return imgCabCuc; //キャベットマトキュウリ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 // return imgCabCuc; // return imgC
724
\frac{725}{726}
727
728
729
730
731
733
734
735
                                                          740
741
742
743
                                                         }
else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 && tuna==0 && seaweed==0){
    //System.out.printいか("")デバック用;//
    if(rice == 1 && squid == 0) return imgRice;//加工前
    else if(rice == 0 && squid == 1) return imgRquid;//
    else if(rice == 3 && squid == 0) return imgRquidFi//加工後
    else if(rice == 0 && squid == 2) return imgRquidCu;//
    else if(rice == 3 && squid == 2) return imgRquidCu;//いかにぎり
}
\frac{749}{750}
751
                                                        756
757
765
766
                                                           773
775
779
```

```
return imgErrorBlock;//どれにも当てはまらないときエラー
783
\frac{784}{785}
             public Image setOrderImage(Order order){//オーダーを受け取ってそれぞれの完成品の画像を返す
if("salad".equals(order.orderName)){
    return imgCabTomCuc;
}else if("tekkamaki".equals(order.orderName)){
    return imgRicTunSea;
}else if("kappamaki".equals(order.orderName)){
    return imgRicCucSea;
}else if("tunanigiri".equals(order.orderName)){
    return imgRicTun:
791
792
                   Jelse ir("tunanigiri".equals(order.orderName))
return imgRicTun;
}else if("ikanigiri".equals(order.orderName)){
return imgRicSqu;
}else if("kaisendon".equals(order.orderName)){
return imgRicTunSqu;
}
793
794
795
796
797
798
799
                    else return null;
800
             801
802
805
806
807
808
809
813
814
815
                   }
821
                   for(int i=0; i<3; i++){
    if(ing[i] != null){
        ingredients[i] = setFoodImage(ing[i]);
        g.setColor(Color.WHITE);
        g.fillOval(xAnim+ingOffsetX*i+offsetX-3 +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY-2, size+5, size+5);
        g.dravImage(ingredients[i], xAnim+ingOffsetX*i+offsetX +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY, size, size, this);
        ing[i].foodStatus = holdStatus[i];
}</pre>
822
823
824
825
826
827
828
829
830
                   }
831
              //時間に関するメソッド Yoshida
public void updateTime(int time){
//System.out.print(time秒+""); 仮のタイマー表示//
835
836
837
               // JFrame を取得するメソッド(でリザルト画面に移るときにゲームのウィンドウを閉じる時に使いますController) Yoshida
838
839
              public JFrame getFrame() {
   return (JFrame) SwingUtilities.getWindowAncestor(this);
840
              private void loadCustomFont() {
                   844
845
846
                   }
851
              852
853
854
859
860
861
```

• Controller

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.*;

class DrawController implements KeyListener {
  protected DrawModel model;
  protected DrawView view;
  protected Player player;
  protected Player player;
  private Timer orderTimer;
  public boolean spacePushing =false;
  private MiniCook mainApp;
  private MiniCook mainApp;
  private int cCount = 0;

  public DrawController(DrawModel m, DrawView v, MiniCook app) {
  model = m;
  view = v;
  player = model.getPlayer(); //cccvを取得しておくplayer
  mainApp = app;
}

edverride
  public void keyPressed(KeyEvent e) { //それぞれのキーボードの入力を個々で受け取る
  int dx = 0, dy = 0;
  switch (e.getKeyCode()) {
```

```
case KeyEvent.VK_W:
                                              dy = -1;
player.direction = 1; //プレイヤーの向きを変更
model.movePlayer(dx, dy);
break;
                                                KeyEvent.VK_S:
                                               dy = 1;
player.direction = 3;
model.movePlayer(dx, dy);
                                     break;
case KeyEvent.VK_A:
    dx = -1;
    player.direction = 2;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
case KeyEvent.VK_D:
    dx = 1:
                                               break;
                                              player.direction = 4;
model.movePlayer(dx, dy);
                                      break; case KeyEvent.VK_SPACE: //スペースキーでaction
                                               spacePushing = true;
//player.action();
break;
                                     break;
case KeyEvent.VK_J: //キーで拾うJ
player.pick_up();
break;
case KeyEvent.VK_K: //キーで置くK
                                           player.put();
break;
                                      case KeyEvent.VK_I: //デバッグ用にキーで情報を表示するI
                                      case AsyLvent. VK_1: //アハック用にキーで情報を表示?
model.printInfo();
break;
case KeyEvent. VK_ESCAPE: // キーでゲーム終了ESC
System.exit(0);
                                      break;
                              // 再描画
                              //view.repaint();
                    }
public void stopOrderTimer() {
   if (orderTimer != null) {
      for(int i=0; i6model.orders.length; i++){
        if(model.orders[i] != null){
            model.orders[i].cancelTimer();
      }
}
                                      orderTimer.stop();
                      @Override
                                   void keyReleased(KeyEvent e) {
                             switch (e.getKeyCode()) {
  case KeyEvent.VK_SPACE: // スペースキーを離したら false にする
  spacePushing = false;
  break;
                     @Override
                     public void keyTyped(KeyEvent e) {}
                      // 以下ゲーム時間に関わるメソッド Yoshida
                     // Arry Armini-MaryOut/ソド 105ntua
public void start(Same(){
//スタート画面、ゲーム画面、リザルト画面を同一ウィンドウで表示する都合上、このメソッド内でオーダータイマーとゲームタイマーを管理 Yoshida
model.generateOrder();
view.repaint();
                             //こんな文法あるんだね。知らんかった Kome
orderTimer = new Timer(12*1000, new ActionListener() {
   public void actionPerformed(ActionEvent e) {
      model.generateOrder();
      view.repaint();
      System.out.println("新しい注文が追加されました!");
100
100
101
102
103
104
105
                                     }
106
107
108
109
110
111
                             orderTimer.start();
System.out.println("Timer_started:_" + orderTimer);
                              if(gameTimer != null) return; //二重起動防止
                             gameTimer = new Timer(1000, new ActionListener() {
   public void actionPerformed(ActionEvent e) {
      if (model.getGameTime() > 0) {
        model.decreaseTime();
      view.updateTime(model.getGameTime());
      if(model.getGameTime() == 10){
            AudioManager se = new AudioManager();
            se.playSE("./sound/music_timer2.wav");
      }else if(model.getGameTime() == 0){
            AudioManager.playBGM("./sound/music_resultSE.wav");
    }
}
113
114
115
116
117
118
119
\frac{120}{121}
122
                                                       }
123
                                                       gameTimer.stop();
                                                       gameTimer = null;
stopOrderTimer();//オーダータイマーも止める
128
129
                                                       // ゲーム終了時に Result 画面を表示
System.out.println("リザルト画面に切り替えます。"); //デバッグ用
AudioManager.playBoM("./sound/music_result.wav");
mainApp.showResult();
130
131
                            });
136
137
138
```

```
139
140
141
                                               gameTimer.start(); // タイマー開始
                                 f
private void printCredit(){ //個々はクレジットをコンソールに表示する。
System.out.printf("\r\n" + //
"\r\n" + //
142
143
144
145
146
147
                                                                                                                                          -----\r\n" + //
                                                                                                     "'r\n" + //
"--_Credit_---\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
                                                                                                   "\r\n" + //
"<Team_UMembers>\r\n" + //
"\r\n" + //
"Y._UKometanir\n" + //
"H.__Yoshida\r\n" + //
"\r\n" + //
"\s\n" + //
149
150
150
151
152
153
154
155
\frac{156}{157}
158
159
160
161
162
163
                                                                                                     "\r\n" + //
"Special_Thanks>\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"S._\Maejima\(Character\)Designer)\r\n" + //
"\r\n" + //
                                                                                                      "K. LIsahaya (Background Designer) \r\n" + //
164
                                                                                                     "K._Jsahaya_(Background_Designer)\r\
"\r\n" + //
"K._Kubou_(Design_Adviser)\r\n" + //
"\r\n" + //
"and_All_Players\r\n" + //
"\r\n" + //
165
166
167
168
169
170
171
173
```

• Order

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.*;
import java.aut.image.ImageObserver;
                class Order {
                          String orderName;
double posAnim;
int subOrderPosY = 110;
                          int subOrderPosY = 110;
double subOrderPosYAnim = 40;
boolean hasPlate; //まず皿が必要
public Food ingredient1;
public Food ingredient2;
public Food ingredient3; //材料は多くてつまで3
public int timeLimit; //制限時間
public int orderIndex;
private DrawModel model;
public int timeAnim = 0;
private long createTime; //注文が作成された時間
private Timer expirationTimer; // 自動削除用タイマー
                         public Order(String orderName, int orderIndex, DrawModel model){
//コンストラクタでは完成形の値を設定
this.orderName = orderName;
this.hasPlate = true;
this.createTime = System.currentTimeMillis();
this.posAnim = 1200;
this.orderIndex = orderIndex;
this.model = model;
//オーダーによって必要な食材や状態切られてる、焼かれてる等()を設定
if("salad".ecuals(orderName)){
                                       if("salad".equals(orderName)){
    System.out.println("Order_created: " + this.orderName);
    this.timeLimit = 100;
                                                 this.ingredient1 = new Cabbage();
this.ingredient1.foodStatus = 2;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                                  this.ingredient2 = new Tomato();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                                  this.ingredient3 = new Cucumber();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                      }
if("tekkamaki".equals(orderName)){
   System.out.println("Orderucreated:u" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                                  this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                                  this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                                  this.ingredient3 = new Seaweed();
this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                       f ("kappamaki".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                                  this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
```

```
this.ingredient2 = new Cucumber();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                         this.ingredient3 = new Seaweed();
this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                if("tunanigiri".equals(orderName)){
                                         this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                         this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                if("ikanigiri".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 80;
                                         this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                         this.ingredient2 = new Squid();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
103
104
105
105
106
107
108
109
110
                                if("kaisendon".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created: " + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                         this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
112
113
                                         this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                         this.ingredient3 = new Squid();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
119
120
121
                                // 制限時間後に削除するタイマーを設定
expirationTimer = new Timer(timeLimit * 1000, new ActionListener() {
125
\frac{126}{127}
                                         @Override
public void actionPerformed(ActionEvent e) {
                                                 lic void actionPerformed(ActionEvent e) {
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_timeuporder3.wav");
model.scoreDown(null);
removeThisOrder();
System.out.println(orderIndex+orderName + "」の制限時間が切れました!");
128
129
130
131
132
133
134
                                expirationTimer.setRepeats(false); // 一度だけ実行expirationTimer.start();
135
136
137
                      private void removeThisOrder(){
   model.removeOrder(orderIndex);
                      public boolean isCompleted(Plate plate) { //オーダー制定処理 Kome
System.out.println("isCompleted()_called");
boolean[] matchedingredients = new boolean[3];
Food[] orderIngredients = {ingredient1, ingredient2, ingredient3};
142
143
145
146
147
148
149
                               for (int i = 0; i < plate.foods.length; i++) {
   for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
      if(orderIngredients[j] == null){
            matchedIngredients[j] = true;
      }
}</pre>
151
                                                           continue;
151
152
153
154
155
156
                                                  if (!matchedIngredients[j] && plate.foods[i] != null && orderIngredients[j] != null) {
   if (plate.foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
        plate.foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        matchedIngredients[j] = true;
   }
                                                                    break;
158
                                                          }
159
                                                }
160
161
162
                                       }
                              }
                               for (boolean matched : matchedIngredients) {
   if (matched == false) {
      return false;
   }
163
\frac{164}{165}
                                       }
166
167
168
                                return true:
169
170
171
                       // X2MBWGELF# public double getRemainingTime(){
   long elapsedTimeMill = (System.currentTimeMillis() - createTime);
   double elapsedTime = elapsedTimeMill / 1000.0;
   return (timeLimit - elapsedTime);
173
174
175
176
177
178
179
                        // 注文の期限切れ確認
                      public boolean isExpired(){
   return getRemainingTime() <= 0;</pre>
180
181
182
```

• Player

```
import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
                class Player {
                          ss Player {
public int x; //ブレイヤーの座標 z
public int y; //ブレイヤーの座標 y
public double xAnim; //アニメーション用の座標変数
public double yAnim;
public Food food;
public Plate plate;
public boolean hasPlate;
private PrayModel model;
\frac{11}{12}
                         public boolean hasPlate;
private DrawCoal model;
private DrawController cont;
private DrawCouler layerSpeed = 0.2;
public int direction; //プレイヤーの向きの順でWASD1上()左,2()下,3()右,4()
private Grid[][] grid;
public boolean moving = false;
public float actionCharge = 0;
13
14
15
16
17
18
19
\frac{20}{21}
                          public Player(int x, int y, DrawModel model, Grid[][] grid) {
22
23
24
25
26
27
28
                                     lic Player(int x, int y, DrawModel model, Gr
this.x = x;
this.y = y;
this.xAnim = x;
this.yAnim = y;
this.food = null;
this.plate = null;
this.model = model;
this.direction = 1; //初期の向きは上に設定してある
this.grid = grid;
this.hasPlate = false;
}
public int getX() { return x; }
public int getY() { return y; }
public Food getFood() { return food; }
public double getFloyerSpeed() { return playerSpeed; }
public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
public void setView(DrawView view) { this.view = view; }
                         public void move(int dx, int dy, Grid[][] grid) {
    if(moving == false && getFrontGrid().isPlatePlaced == false && getFrontGrid().hasFood() == false){ //プレイや一移動中は移動したくない
    int newY = x + dx;
    int newY = y + dy;
    // 陽密物と重ならないように障害物である場合、移動を棄却する()
    if (newX >= 0 && newX < grid.length && newY >= 0 && newY < grid[0].length) {
        if (!grid[newX][newY].wall && !grid[newX][newY].obstacle && !grid[newX][newY].isCounter/*889 (newX != x || newY != y)*/) {
            x = newX:
                                                           x = newX;
y = newY;
}else{
                                                                      if(grid[newX][newY].wall) System.out.printf("に激突しましたwall\n");
if(grid[newX][newY].obstacle) System.out.printf("に激突しましたobstacle\n");
                                              }
                          public Grid getFrontGrid(){ //自分が立っている目の前のオブジェクトを返す関数 Grid
                                    lic Grid getFrontGrid(){ //HJTPLO_CVOBHOMMOIS
if(direction == 1) return grid[x[[y-1]];
else if(direction == 2) return grid[x-1][y];
else if(direction == 3) return grid[x+1][y+1];
else if(direction == 4) return grid[x+1][y];
return null;
                         public void action() {
    Grid frontGrid = getFrontGrid();
    if(frontGrid.tool == 0){
        System.out.printf("アクションができる場所ではありません\n");
        return;
                                      }
/*if (this.food == null) {
System.out.println食材を持っていません!("");
                                                return;
                                     J*/
if(food != null){
   if(frontGrid.tool == 1 && food.canCut == true){
      AudioManager se = new AudioManager();
      se.playSE("./sound/music_cut2.wav");
      food.foodStatus = 2;
                                                             //food.cut();
System.out.printf("食材を切りました\n");
return;
                                               return;
}else if(frontGrid.tool == 10 && food.canHeat == true){
    if(!frontGrid.hasFood()){
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_boil.wav");
        frontGrid.food = food;
                                                                       food = null;
System.out.println("釜に米を入れました。");
                                                             return;
                                     else if(frontGrid.tool == 10 && frontGrid.hasFood() && frontGrid.cookingGauge >= 60){
System.out.println("気けた米をとります。");
frontGrid.food.foodStatus = 3;
```

```
food = frontGrid.food;
frontGrid.food = null;
 99
100
                                                                                                          frontGrid.cookingGauge = 0; //米をとったらリセット
 101
 102
 103
 103
104
105
106
107
                                            public void pick_up() {
    Grid currentGrid = grid[x][y]; //自分の足元のグリッド
    Grid frontGrid = gerifcntGrid(); //自身の目の前のグリッド
    Grid frontGrid = getFrontGrid(); //自身の目の前のグリッド
    System.out.printf("frontGrid_w_U(%d,%d)\n", frontGrid.x, frontGrid.y);
    if(frontGrid.tool == 10) { //stmrel, //動からはアクションでしか食材をとれない。 Yoshida
    if(hasPlate == false && frontGrid.tool == 3) { //は皿を持っていないplayer かつ目の前マスが皿ボックス
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        System.out.println("皿を持うました");
        plate = new Plate(); //ここでお加速もった
        hasPlate == true; //皿を持つ
    }
}else if(hasPlate == false && frontGrid.isPlatePlaced == true) { //は皿を持っていないplayer かつ目の前マスに皿がある
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        hasPlate = true; //皿を持つ
        plate = frontGrid.plate;
        frontGrid.isPlatePlaced = false; //目の前マスから皿を回収
        frontGrid.jalate = null;
        //foontGrid.food = null;
} //food = frontGrid.food = null;
} else if (food == null) { // 何も持っていない場合
 108
 109
 110
 \frac{114}{115}
 \frac{116}{117}
 118
 119
 123
 124
 125
 126
                                                                     }
else if (food == null) { // 何も持っていない場合
    if(frontGrid.foodBox == 1) { //目の前のマスがキャベツボックスだったら
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        this.food = new Cabbage();
        System.out.println("キャベツボックスから取得しました!");
}
 127
128
129
130
 131
                                                                                 this.food = new Laobage();
System.out.println("キャベツボックスから取得しました!");
}
else if(frontGrid.foodBox == 2){ //目の前のマスがトマトボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Tomato();
System.out.println("トマトボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 3){ //目の前のマスがきゅうワボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Cucumber();
System.out.println("きゅうワボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 4){ //目の前のマスが米ボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Rice();
System.out.println("ライスボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 5){ //目の前のマスがよぞろボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Tuna();
System.out.println("プロボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 6){ //目の前のマスがいかボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Squid();
System.out.println("プカボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがのワズかのアスがったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Squid();
System.out.println("プカボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがのワズかのアスがったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Seaweed();
System.out.println("のカボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがいのブボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE(".foound/music.have.wav");
this.food = new Seaweed();
System.out.println("のカボックスから取得しました!");
 132
 133
 138
 139
 140
 141
 142
143
144
145
146
 147
 148
 149
150
151
 153
 \frac{154}{155}
 156
 157
 162
 163
 164
 165
                                                                                    else if (frontGrid.hasFood()) { // 現在のマスに食材がある場合 AudioManager se = new AudioManager(); se.play5E("./sound/music_have.wav"); food = frontGrid.food; // 食材を指う frontGrid.food = null; // マスから食材を消す System.out.println("食材を持ち上げました!"); } else {
 169
 170
 171
 172
 172
173
174
175
176
177
                                                                                                          System.out.println("ここには食材がありません。");
                                               public void put(){
    Grid currentGrid = grid[x][y];
    Grid frontGrid = getFrontGrid();
    if(frontGrid.tool == 13){
        hasPlate = false;
        plate = null;
        food = null;
        System out println("「本籍」」
 179
 185
                                                                                      System.out.println("ゴミ箱に捨てられました");
 186
 187
                                                                    }
//皿を持っていて 目の前がツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材なし
else if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isCounter==false && frontGrid.food==null) {
    hasPlate = false; //皿を捨てる置く()
    frontGrid.isPlatePlaced = true;
    frontGrid.plate = plate; //ブレイヤーが持っている皿をグリッドにわたす
    plate = null; //ブレイヤーは皿を離す
 188
189
190
191
 192
 193
 194
                                                                      ,
//皿を持ってて、目の前はツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材がある
 195
                                                                                    を持って、目の前はツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材がある e if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isCounter==false && frontGrid.food!=null){
plate.add(frontGrid.food); //まず最初に自分のにを追加する。platefood
frontGrid.isPlatePlaced = true;
frontGrid.plate = plate;
plate = null;
hasPlate = false;
frontGrid.food = null;
System.out.printf("デパッグ\n");
//plate.printPlate();
 196
197
198
199
 200
 201
 202
 203
 204
204
205
206
207
                                                                                 else */if(hasPlate==true && frontGrid.isCounter==true) { //いま皿を持っていて かつ目の前がカウンター
System.out.println("カウンターに提供します。");
hasPlate = false; //皿を捨てる置く()
frontGrid.plate = plate;
plate = null;
 208
 209
 210
```

```
frontGrid.isPlatePlaced =true;
Order currentOrder = model.matchOrder(frontGrid.plate);
if(currentOrder == null){{// 料理が失敗だったとき
    System.out.println("失敗作が提出されました");
    model.scoreDown(currentOrder);
    //失敗した場合、回収されて減点
    view.addWaiter(view.setPlateImage(frontGrid.plate));
    hasPlate = false;
    plate = null;
    frontGrid.food = null;
    frontGrid.plate = null;
    frontGrid.isPlatePlaced = false;
    return;
211 \\ 212 \\ 213
 214
 215
216
217
218
 219
 220
 221
 222
                                           frontGrid.isPlatePlaced = false;
return;
}else{ //注文が正しかったとき
//view.addWaiter(currentOrder);
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_success.wav");
 223
 \frac{226}{227}
                                                      view.addWaiter(view.setOrderImage(currentOrder));
model.scoreUp(currentOrder);
 228
229
                                                      model.scoteop(current)
hasPlate = false;
frontGrid.plate =null;
frontGrid.food = null;
frontGrid.isPlatePlaced = false;
 230
 231
                                           }
                                 236
 237
238
238
239
240
241
242
243
 244
 245
                                                      if(frontGrid.hasFood() == true) System.out.println("ここには既に食材があります!");
if(frontGrid.tool != 0) System.out.printf("ここはツールなので食材は置けません");
 251
 252
 253
                        }
```

• Start

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.ActionEvent;
import java.avt.event.ActionListener;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
                             public class Start extends JPanel {
   private MiniCook mainApp;
   private Font pixelFont;
10
11
                                                public Start(MiniCook mainApp) {
    this.mainApp = mainApp; // MiniCook のインスタンスを保持
12
13
14
15
16
                                                                         setLayout(new GridBagLayout()); // グリッドバッグレイアウトを使用
                                                                         GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
\begin{array}{c} 177 \\ 188 \\ 221 \\ 223 \\ 245 \\ 272 \\ 289 \\ 331 \\ 333 \\ 334 \\ 434 \\ 445 \\ 446 \\ 478 \\ 489 \\ 551 \\ 553 \\ 455 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\ 551 \\
                                                                        gbc.gridy = 0;
gbc.gridy = 0;
gbc.sgridy = 0;
gbc.anchor = GridBagConstraints.CENTER;
gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0); // 上下の余白を設定
                                                                           // フォントを読み込む
                                                                           // タイトルラベルの作成
                                                                         // ライドルアベルのド放
JLabel titleLabel = new JLabel("MiniCook", SwingConstants.CENTER);
titleLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
add(titleLabel, gbc); // ラベルを追加
                                                                           // スタートボタンの作成
                                                                         woverriae
public void actionPerformed(ActionEvent e) {
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./Sound/music_start2.wav");
    mainApp.startGame(); // MiniCook の startGame() を呼び出し
                                                                        }):
                                                                         gbc.gridy = 1; // ボタンを行目に配置2
add(startButton, gbc); // ボタンを追加
                                                   private void loadCustomFont() {
                                                                       wate void loadcustomront() t
try {
    File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf"); // フォントのパス
    pixelFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile);
} catch (IOException | FontFormatException e) {
    e.printStackTrace();
    pixelFont = new Font("Monospaced", Font.PLAIN, 24); // フォールパック用フォント
}
```

• Result

```
1 import javax.swing.*;
```

```
import java.awt.*;
import java.awt.event.ActionEvent;
import java.awt.event.ActionListener;
import java.io.Fle;
import java.io.IOException;
              public class Result extends JPanel {
    private MiniCook mainApp;
    private Font pixelFont;
    private int score;
    private JLabel scoreLabel; // スコア表示用ラベル
    private JLabel starLabel;
 11
12
public Result(MiniCook mainApp) {
  this.mainApp = mainApp;
  this.score = 0; // 初期スコア
                                     setLayout(new GridBagLayout());
GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
                                    gbc.gridx = 0;
gbc.anchor = GridBagConstraints.CENTER;
gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0);
                                     // フォントを読み込む
                                     loadCustomFont():
                                     // タイトルラベル
                                     // ארקאטאט
JLabel titleLabel = new JLabel("Result", SwingConstants.CENTER);
titleLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
gbc.gridy = 0;
add(titleLabel, gbc);
                                    // スコアラベル (変更可能にする) scoreLabel = new JLabel("Score_{\sqcup}" + score, SwingConstants.CENTER); scoreLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(80f)); gbc.gridy = 1; add(scoreLabel, gbc);
                                     starLabel = new JLabel(getStarRating(score), SwingConstants.CENTER);
starLabel.setFont(new Font("Meiryo", Font.PLAIN, 80));
                                     gbc.gridy = 2;
add(starLabel, gbc);
                                     // ボタンパネル
JPanel buttonPanel = new JPanel(new FlowLayout(FlowLayout.CENTER, 20, 10));
                                    JButton restartButton = new JButton("Restart");
restartButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50ff));
restartButton.setPreferredSize(new Dimension(300, 100));
restartButton.addActionListener(e -> mainApp.restartGame());
                                     JButton closeButton = new JButton("Close");
closeButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50f));
closeButton.setPreferredSize(new Dimension(300, 10c
closeButton.addActionListener(e -> System.exit(0));
                                     buttonPanel.add(restartButton):
                                     buttonPanel.add(closeButton)
                                    gbc.gridy = 3;
add(buttonPanel, gbc);
                          // スコアを更新するメソッド (ゲーム終了時に呼び出す)
                         // スコアを更新するメソッド (アーム終)時に呼び出す)
public void updateScore(int newScore) {
    this.score = newScore;
    scoreLabel.setText("Score<sub>L:u</sub>" + score);
    starLabel.setText(getStarRating(score));
    repaint(); // 再描画
    revalidate(); // レイアウト更新
                        // スコアに応じた星の文字列を返す
private String getStarRating(int score) {
    if (score >= 500) {
        return "\u2605<sub>\u</sub>\u2605<sub>\u</sub>\u2605"; // ★★☆
    } else if (score >= 250) {
        return "\u2605<sub>\u</sub>\u2606"; // ★★☆
    } else if(score >= 0){
        return "\u2605<sub>\u</sub>\u2606\u2606"; // ★★☆
    } else if(score > 0){
        return "\u2605<sub>\u</sub>\u2606\u2606"; // ★☆☆
    } else{
                                   } else{
                                               return "\u2606<sub>⊔</sub>\u2606<sub>⊔</sub>\u2606"; // ☆☆☆
                        private void loadCustomFont() {
   try {
     File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf");
     pixelFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile);
} catch (Exception e) {
     e.printStackTrace();
     pixelFont = new Font("Monospaced", Font.PLAIN, 24);
}
```

• Meal

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.image.ImageObserver;

abstract class Food { //継承させる前提のクラスabstract
public int foodStatus; //食材のステータスの変数、何もしてなければになるの カットしてたら1
public boolean canCut; //その食材が加勢可能ならtrue
public boolean canCut; //での食材が加勢可能ならtrue
public boolean isOnPlate; //皿の上に置かれているか
```

```
public String foodName;
public abstract int getFoodStatus();
 13
                 public Food(int foodStatus, boolean canCut, boolean canHeat, boolean isOnPlate, String foodName){
 14
                        lic Food(int foodStatus, boole:
this.foodStatus = foodStatus;
this.canCut = canCut;
this.canHeat = canHeat;
this.isOnPlate = isOnPlate;
this.foodName = foodName;
 15 \\ 16 \\ 17 \\ 18 \\ 19
 \frac{20}{21}
          }
 22
23
24
25
26
27
          //クラスを継承したクラスですFoodCabbage
class Cabbage extends Food{
public Cabbage(){
                       super(1, true, false, false, "cabbage");
 28
29
                 public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
 /
}
//クラスを継承したクラスですFoodTomato
class Tomato extends Food{
public Tomato(){
super(1, true, false, f
                       super(1, true, false, false, "tomato");
                 public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
          。
}
//クラスを継承したクラスですFoodcucumber
          class Cucumber extends Food{
   public Cucumber(){
                       super(1, true, false, false, "cucumber");
                 public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
           ,
//クラスを継承したクラスですFoodrice
          class Rice extends Food{
   public Rice(){
                       super(1, false, true, false, "rice");
                 f
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
          //クラスを継承したクラスですFoodtuna
          public Tuna(){
    super(1, true, false, false, "tuna");
               .__, raise, false, "tuna");
}
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
}
 \frac{66}{67}
 68
69
70
71
72
73
74
75
          //クラスを継承したクラスですFoodsquid
               //へ定報本ルにソハビリFoodsquta
ass Squid extends Food{
public Squid(){
    super(i, true, false, false, "squid");
}
                 }
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
 \begin{array}{c} 76 \\ 77 \\ 78 \\ 79 \\ 80 \\ 81 \\ 82 \\ 83 \\ 84 \\ 85 \\ 86 \\ 87 \\ 88 \\ 89 \\ 90 \\ 91 \end{array}
          }
//クラスを継承したクラスですFoodseaweed
class Seaweed extends Food{
public Seaweed(){
super(1, false, false, true, "seaweed");
                 -
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
                 }
       }
}
class Plate {
Food[] foods;
public Plate(){
foods = new Food[3];
foods[0] = null;
foods[1] = null;
foods[2] = null;
                 public boolean hasAnyFood(){ //になにかしら乗っているかのplateboolean if(foods[0]==null && foods[1]==null && foods[2]==null) return false;
                        else return true;
 98
100
                 public void add(Food food) {
  for (int i = 0; i < foods.length; i++) {
    if(foods[i] != null && foods[i].foodName == food.foodName) { continue; }
    if (foods[i] == null) {
        foods[i] = food;
    }
}</pre>
103
104
105
                                      Took, System.out.println(food.foodName + "」を皿に追加しました。"); return; // 追加が完了したら終了
106
107
108
                               }
108
109
110
111
                        ,
System.out.println("これ以上皿に食材を追加できません。");
                 public Food get(int i){
   if(i<0 || i>=foods.length){return null;}
   else return foods[i];
113
114
115
                  public void printPlate(){
                        String state = "";
System.out.print("現在、皿の上には:");
for(int i=0; i<3; i++){
    if(foods[i] != null) {
120
121
122
```

```
switch(foods[i].foodStatus){
                                               case 1: state = "raw"; break;
case 2: state = "cut"; break;
case 3: state = "grilled"; break;
124
125
126
127
                                        System.out.print(foods[i].foodName+"("+ state + ")" + "");
                          System.out.print("\n");
131
132
                         return ;
133
134
                 public boolean matchesOrder(Order order) {
   boolean[] matchedIngredients = new boolean[3];
   Food[] orderIngredients = {order.ingredient1, order.ingredient2, order.ingredient3};
135
                                // 皿にある食材の数をカウント
139
                         int plateFoodCount = 0;
for (int i=0; i<3; i++) {
    if (foods[i] != null)</pre>
\frac{140}{141}
142
143
                                      plateFoodCount++;
                         // オーダーの食材リストを作成
                         int orderFoodCount = 0;
for (int i=0; i<3; i++) {
   if (orderIngredients[i] != null) {
      orderFoodCount++;</pre>
148
149
150
151
152
153
154
                          // オーダーの食材数と皿の食材数が違ったら不一致とする****
155
                         // カータ の表であるに加るだけない 思ったら! ねしょ。 if (plateFoodCount) {
    System.out.println("料理の食材数がオーダーと一致しません。");
    return false;
156
157
                        for (int i = 0; i < foods.length; i++) {
  for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
    if(orderIngredients[j] == null){
        matchedIngredients[j] = true;
        continue;
}</pre>
162
163
164
165
166
167
168
169
                                        f (!matchedIngredients[j] && foods[i] != null) {
    if (foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
    foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        System.out.println(foods[i].foodName + "は満たされました。");
170
171
                                                       matchedIngredients[j] = true;
                                              }
                        for(int i=0; i<matchedIngredients.length; i++){
    if(matchedIngredients[i]){
        System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいます。");
\begin{array}{c} 178 \\ 179 \end{array}
180
181
                                 -
else System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいません。");
                        }
                         for (boolean matched : matchedIngredients) {
186
                                if (!matched){
System.out.println("料理は未完成です。");
187
188
                                       return false;
189
190
191
192
                          ,
System.out.println("料理は完成しています。");
193
194
195
```

\bullet Other

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.*;
import java.aut.*;
import java.aut.image.ImageObserver;

class Grid {
import java.aut.image.ImageObserver;

class Grid {
imix, y;
boolean wall = false;

poolean obstacle = false;

Food food = null;

Plate plate = null; //各グリッドはという食材をいくつが持つクラスを持つPlate

public boolean isPlatePlaced = false; //そのマスにさらがわかれているか

public int foodSox = 0; //フードボックスオサキベッとの、トマトならみたいな感じボックスが無ければ12...(の) Yoshida

public boolean plateBox = false; //週ボックスだった場合になるtrue

/ **はゲールではあいる
/ **はゲールではあいる
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **はボールでは、ク・人は台丁
/ **、オーコウリ
/ **、オーコウリ
/ **、オーコウリ
/ **、オーコウリ
/ **、オーコウリ
/ **、オーカー
/ **、アグロ
```

```
35
36
37
38
                   public Grid(int x, int y) { this.x = x; this.y = y; }
                  public boolean hasFood() { return food != null; }
           3
\begin{array}{c} 39 \\ 401 \\ 412 \\ 434 \\ 446 \\ 447 \\ 489 \\ 551 \\ 555 \\ 555 \\ 557 \\ 559 \\ 661 \\ 626 \\ 666 \\ 667 \\ 712 \\ 737 \\ 747 \\ 756 \\ 778 \\ 801 \\ 82 \\ \end{array}
          class Waiter{
    int waitY = 1000; //ウェイタースタンパイ位置
    int receiveY = 710; //ウェイターが料理を受け取る場所
    boolean active = true;
    private Image imgMeal;
    private Image imgWaiterUp;
    private Image imgWaiterDown;
    DrawModel model;
    static final int xBefore = 470;
    static final int xAfter = 470;
    static final int counterX = 7;
    static final int counterY = 8;
    final int headerBlank;
                  lic Waiter(DrawModel model, Image imgithis.model = model;
this.colel = model;
this.cellsize = model.getCellSize();
this.cheaderBlank = headerBlank;
this.rightBlank = rightBlank;
this.imgWaiterDown = imgWaiterDown;
this.imgWaiterUp = imgwaiterUp;
this.playerX = playerX:
                           this.playerX = playerX;
                  }
public void drawMe(Graphics g, ImageObserver io){
final int cS = cellsize;
if(0 <= flame && flame < comeFlame){
g.drawImage(imgMeal, playerX*cellsize + rightBlank, counterY*cellsize + headerBlank, cS, cS, io);
//仮で正方形を描画してるよ
                                   g.setColor(Color.pink);
                                    flame++;
}else if(comeFlame <= flame && flame < 2*comeFlame){
    g.drawImage(imgWaiterUp,xBefore-10, receiveY + rightBlank, cS+20, cS+20, io);
    flame++;
}else if(2*comeFlame <= flame && flame < 3*comeFlame){
    g.drawImage(imgWaiterDown,xAfter-10, (int)((waitY*(flame-2*comeFlame) + receiveY*(3*comeFlame-flame))/comeFlame) + rightBlank, cS
                                   +20, cS+20, io);
flame++;
83
84
85
86
                          }else if(flame == 3*comeFlame){ active = false; flame++;}
```

• AudioManager

```
import javax.sound.sampled.*;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
   \begin{array}{c} 3 \\ 4 \\ 5 \\ 6 \\ 7 \\ 8 \\ 9 \end{array}
              public class AudioManager {
    private static Clip bgmClip;
                         // を再生BGM
                         public static void playBGM(String filePath) {
   stopBGM(); // 既存のを停止BGM
                                 stopBGM(); // 既存のを停止品別

try {

File soundFile = new File(filePath);

AudioInputStream audioStream = AudioSystem.getAudioInputStream(soundFile);

bgmClip = AudioSystem.getClip();

bgmClip.loop(clip.LODP_COUNTINUOUSLY); // ループ再生

bgmClip.start();

} catch (UnsupportedAudioFileException | IOException | LineUnavailableException e) {

e.printStackTrace();

}
 13
\frac{14}{15}
16
17
18
19
20
21
                                 }
                       }
\frac{22}{23}
                         // 停止BGM
                         public static void stopBGM() {
   if (bgmClip != null && bgmClip.isRunning()) {
      bgmClip.stop();
   }
}
24
25
26
27
28
30
31
32
33
34
35
36
37
38
40
41
42
43
44
                         // を再生SE
                         public static void playSE(String filePath) {
   new Thread(() -> {
                                            Thread(() -> t

try {
    File soundFile = new File(filePath);
    AudioInputStream adioStream = AudioSystem.getAudioInputStream(soundFile);
    Clip seClip = AudioSystem.getClip();
    seClip.open(audioSysteam);
    seClip.start(); // 短いならそのまま再生SE
                                            seclip.opun(educiostream);
seClip.start(); // 短いならそのまま再生SE
} catch (UnsupportedAudioFileException | IOException | LineUnavailableException e) {
e.printStackTrace();
                                   }).start();
```

文責:米谷・鈴木・吉田